

15. 尿路がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術			化学療法	腎盂・尿管内注入療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
			開腹手術	腹腔鏡下手術	経尿道的手術				治療内容		治療実績	医師の専門分野	
1 泌尿器科	5	5	状況 ○	○	○	○	○	○	良質で安全な治療を確実にしています。	ア http://www.hoshigaoka-hp.com/urology/info.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績 あり	あり	あり	あり	あり	あり		イ http://			
2 放射線科	1	1	状況 ×	×	×	×	×	○	主科と連携し、ガイドラインに基づく標準的治療を行います。	ア http://www.hoshigaoka-hp.com/radiology/info.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
			実績 なし	なし	なし	なし	なし	あり		イ http://www.hoshigaoka-hp.com/igi/radio.html	掲載あり	掲載なし	掲載なし
3			状況							ア http://			
			実績							イ http://			
4			状況							ア http://			
			実績							イ http://			
5			状況							ア http://			
			実績							イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:腎盂がん、尿管がん、尿道がん
	腎盂がん、尿管がん